

統計報告承認申請書

総統消第 263 号
平成 20 年 11 月 4 日

総務大臣 殿

申請者 総務大臣 鳩山 邦夫

報告調整官 総務省統計局統計調査部調査企画課長 杉山 茂

統計報告調整法第 4 条第 1 項の規定により、次の統計報告の徴集について承認を求めたいので、別紙承認事項記載書、報告様式その他参考資料を添付の上申請します。

統計報告の名称及び報告様式の名称	希望する承認期限
全国単身世帯収支実態調査 同上 世帯票 年収・貯蓄等調査票 耐久財等調査票 家計簿	平成 21 年 12 月 31 日まで

承認を希望する期日： 平成 20 年 月 日

主管部 課： 総務省統計局統計調査部消費統計課

主管課 長： 大貫 裕二 電話 (5273) 1171

事務担当者： 田中 雅行 電話 (5273) 1173

承認事項記載書

(報告様式ごとに作成すること)

統計報告の名称	全国単身世帯収支実態調査
報告様式の名称	全国単身世帯収支実態調査 世帯票

1	統計報告徴集の目的： 本調査は、単身世帯の家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査することにより、消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにし、もって全国消費実態調査結果を補完することを目的とする。				
2	報告事項及び当該事項ごとの専ら統計を作成するために用いられるか否かの別	別添報告様式による。				
3	報告者の範囲： 1) 地域的範囲：全国 2) 属性的範囲：年齢60歳未満の単身世帯				
4	報告者の数	約1,600世帯				
5	報告者選定の方法：	1) 選定の方法：	しつ皆	無作為抽出	有意抽出	
		2) 選定に使用する名簿等：	民間調査機関のモニター登録者一覧表			
		3) 各段の抽出単位の種類及び抽出数： 地域(市部・郡部、地方)及び世帯属性(男女、年齢階級)別の平成17年国勢調査結果による単身世帯数比率に応じて調査数を配分し、世帯を抽出する。			
		4) 報告者の抽出率及び母集団：	(母集団の数)			
6	報告期日又は期間	1) 統計報告徴集の周期： 1回限り 月 四半期 半年 年 2年 3年 5年 その他() 2) 報告様式の提出期日又は調査員の面接期間：平成21年9月下旬～12月上旬				
7	報告様式の配布：	する。	しない。()			
8	報告様式の配布の方法：	郵送	調査員()	オンライン	ファクシミリ装置	その他()
9	報告様式の取集の方法：	郵送	調査員()	オンライン	ファクシミリ装置	その他()
10	報告様式の記入：	報告者が行う。 調査員が行う。				
11	調査の流れ：	統計局 - 民間調査機関 - (調査員) - モニター世帯				
12	集計方法と集計事項：	1) 電子計算機の使用： 使用する。 使用しない。				
		2) 集計機関： 独立行政法人統計センター				
		3) 集計事項： 別添集計結果表様式による。				
参 考 事 項	1 根拠法規：					
	2 公表の期日と方法：					
	3 経費の概算：	7,000万円				
	4 前回の承認番号と承認期限：	No.	年	月	日まで	
	5 前回の回収率：					

承認事項記載書

(報告様式ごとに作成すること)

統計報告の名称	全国単身世帯収支実態調査
報告様式の名称	全国単身世帯収支実態調査 年収・貯蓄等調査票

1	統計報告徴集の目的 : 本調査は、単身世帯の家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査することにより、消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにし、もって全国消費実態調査結果を補完することを目的とする。
2	報告事項及び当該事項ごとの専ら統計を作成するために用いられるか否かの別 : 別添報告様式による。
3	報告者の範囲 :
	1) 地域的範囲 : 全国
	2) 属性的範囲 : 年齢60歳未満の単身世帯
4	報告者の数 : 約1,600世帯
5	報告者選定の方法: 1) 選定の方法: しつ皆 無作為抽出 有意抽出
	2) 選定に使用する名簿等 : 民間調査機関のモニター登録者一覧表
	3) 各段の抽出単位の種類及び抽出数 : 地域(市部・郡部、地方)及び世帯属性(男女、年齢階級)別の平成17年国勢調査結果による単身世帯数比率に応じて調査数を配分し、世帯を抽出する。
	4) 報告者の抽出率及び母集団 : (母集団の数)
6	報告期日又は期間
	1) 統計報告徴集の周期 : 1回限り 月 四半期 半年 年 2年 3年 5年 その他()
	2) 報告様式の提出期日又は調査員の面接期間 : 平成21年9月下旬～12月上旬
7	報告様式の配布 : する。 しない。()
8	報告様式の配布の方法 : 郵送 調査員() オンライン ファクシミリ装置 その他()
9	報告様式の取集の方法 : 郵送 調査員() オンライン ファクシミリ装置 その他()
10	報告様式の記入 : 報告者が行う。 調査員が行う。
11	調査の流れ : 統計局 - 民間調査機関 - (調査員) - モニター世帯
12	集計方法と集計事項 : 1) 電子計算機の使用 : 使用する。 使用しない。 2) 集計機関 : 独立行政法人統計センター 3) 集計事項 : 別添集計結果表様式による。
参考事項	1 根拠法規 :
	2 公表の期日と方法 :
	3 経費の概算 : 7,000万円
	4 前回の承認番号と承認期限 : No. 年 月 日まで
	5 前回の回収率 :

承認事項記載書

(報告様式ごとに作成すること)

統計報告の名称	全国単身世帯収支実態調査
報告様式の名称	全国単身世帯収支実態調査 耐久財等調査票
1 統計報告徴集の目的： 本調査は、単身世帯の家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査することにより、消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにし、もって全国消費実態調査結果を補完することを目的とする。	
2 報告事項及び当該事項ごとの専ら統計を作成するために用いられるか否かの別： 別添報告様式による。	
3 報告者の範囲： 1) 地域的範囲： 全国 2) 属性的範囲： 年齢60歳未満の単身世帯	
4 報告者の数： 約1,600世帯	
5 報告者選定の方法： 1) 選定の方法： しつ皆 無作為抽出 有意抽出 2) 選定に使用する名簿等： 民間調査機関のモニター登録者一覧表等 3) 各段の抽出単位の種類及び抽出数： 地域(市部・郡部、地方)及び世帯属性(男女、年齢階級)別の平成17年国勢調査結果による単身世帯数比率に応じて調査数を配分し、世帯を抽出する。 4) 報告者の抽出率及び母集団： (母集団の数)	
6 報告期日又は期間 1) 統計報告徴集の周期： 1回限り 月 四半期 半年 年 2年 3年 5年 その他() 2) 報告様式の提出期日又は調査員の面接期間：平成21年9月下旬～12月上旬	
7 報告様式の配布： する。 しない。()	
8 報告様式の配布の方法： 郵送 調査員() オンライン ファクシミリ装置 その他()	
9 報告様式の取集の方法： 郵送 調査員() オンライン ファクシミリ装置 その他()	
10 報告様式の記入： 報告者が行う。 調査員が行う。	
11 調査の流れ： 統計局 - 民間調査機関 - (調査員) - モニター世帯	
12 集計方法と集計事項： 1)電子計算機の使用： 使用する。 使用しない。 2)集計機関： 独立行政法人統計センター 3)集計事項： 別添集計結果表様式による。	
参考事項	1 根拠法規：
	2 公表の期日と方法：
	3 経費の概算： 7,000万円
	4 前回の承認番号と承認期限： No. 年 月 日まで
	5 前回の回収率：

承認事項記載書

(報告様式ごとに作成すること)

統計報告の名称	全国単身世帯収支実態調査
報告様式の名称	全国単身世帯収支実態調査 家計簿

1	統計報告徴集の目的： 本調査は、単身世帯の家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの 家計資産を総合的に調査することにより、消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを 明らかにし、もって全国消費実態調査結果を補完することを目的とする。			
2	報告事項及び当該事項ごとの専ら統計を作成 するために用いられるか否かの別	: 別添報告様式による。			
3	報告者の範囲： 1) 地域的範囲： 全国 2) 属性的範囲： 年齢60歳未満の単身世帯			
4	報告者の数：	約1,600世帯			
5	報告者選定の方法：	1) 選定の方法： しつ皆 無作為抽出 有意抽出 2) 選定に使用する名簿等： 民間調査機関のモニター登録者一覧表 3) 各段の抽出単位の種類及び抽出数： 地域(市部・郡部、地方)及び世帯属性(男女、年齢階級)別の平成17年国勢調査結果による単身世帯数 比率に応じて調査数を配分し、世帯を抽出する。 4) 報告者の抽出率及び母集団： (母集団の数)			
6	報告期日又は期間	1) 統計報告徴集の周期： 1回限り 月 四半期 半年 年 2年 3年 5年 その他() 2) 報告様式の提出期日又は調査員の面接期間：平成21年9月下旬～12月上旬			
7	報告様式の配布：	する。 しない。()			
8	報告様式の配布の方法：	郵送 調査員() オンライン ファクシミリ装置 その他()			
9	報告様式の収集の方法：	郵送 調査員() オンライン ファクシミリ装置 その他()			
10	報告様式の記入：	報告者が行う。 調査員が行う。			
11	調査の流れ：	統計局 - 民間調査機関 - (調査員) - モニター世帯			
12	集計方法と集計事項：	1) 電子計算機の使用： 使用する。 使用しない。 2) 集計機関： 独立行政法人統計センター 3) 集計事項： 別添集計結果表様式による。			
参 考 事 項	1 根拠法規：				
	2 公表の期日と方法：				
	3 経費の概算：	7,000万円			
	4 前回の承認番号と承認期限：	No. 年 月 日まで			
	5 前回の回収率：				

全国単身世帯収支実態調査の概要

平成20年10月
総務省統計局

1 調査の目的

全国単身世帯収支実態調査は、単身世帯の家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査することにより、消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにし、もって全国消費実態調査結果を補完することを目的とする。

2 調査の期間

調査は、平成21年10月及び11月の2か月間について行う。

3 調査の対象

調査の対象は、総務省統計局が指示する地域別調査世帯配分数（別紙）に基づき、業務を受託した民間調査機関が保有・管理する登録モニター等の調査協力世帯の中から選定した全国の年齢60歳未満の単身世帯約1,600世帯とする。

4 調査事項

調査票により、次の事項を調査する。

ただし、(1)の事項については、勤労者世帯及び無職世帯のいずれにも該当しない世帯は、支出に関する事項のみとする。

- (1) 収入及び支出に関する事項
- (2) 主要耐久消費財に関する事項
- (3) 年間収入に関する事項
- (4) 貯蓄現在高に関する事項
- (5) 借入金残高に関する事項
- (6) 世帯に関する事項
- (7) 現住居に関する事項
- (8) 現住居以外の住宅及び宅地に関する事項

5 調査の方法

調査は、民間調査機関に委託し、民間調査機関が選任した調査員が調査票を調査世帯に配布し、及び収集し、並びに質問することにより行うと同時に、民間調査機関が調査票を郵送又はオンラインにより調査世帯に送付し、及び収集し、並びに質問することにより行う。

6 集計

(1) 集計事項

集計事項は次のとおりとする。

- ア 項目別収入と支出に関する事項
- イ 品目別支出に関する事項
- ウ 購入地域，購入先及び購入形態別品目別支出に関する事項
- エ 主要耐久消費財に関する事項
- オ 年間収入に関する事項
- カ 貯蓄現在高及び借入金残高に関する事項
- キ 住宅及び宅地に関する事項
- ク 各種世帯属性別世帯の分布に関する事項

(2) 集計方法

集計は，総務省において電子計算機により行う。

なお，総務大臣が指示した集計については，独立行政法人統計センターが当該業務を行うこととする。

7 結果の公表の方法及び期日

調査の結果は，集計後速やかに報告書の刊行，結果原表の閲覧又は電磁的記録を紙面等に表示し閲覧に供する方法により公表する。

なお，調査結果データは，報告書等の紙媒体による提供に加え，インターネット等により提供する。

(別紙)

都道府県，市部・郡部，男女別調査世帯数

	男女計			男			女		
	合計	市部	郡部	合計	市部	郡部	合計	市部	郡部
全 国	1,600	1,488	112	1,016	942	74	584	546	38
北海道	87	74	13	50	42	8	37	32	5
青森県	13	11	2	7	6	1	6	5	1
岩手県	12	10	2	7	6	1	5	4	1
宮城県	30	27	3	18	16	2	12	11	1
秋田県	8	8	0	5	5	0	3	3	0
山形県	9	8	1	6	5	1	3	3	0
福島県	19	16	3	12	10	2	7	6	1
茨城県	27	23	4	19	16	3	8	7	1
栃木県	20	17	3	14	12	2	6	5	1
群馬県	19	15	4	13	10	3	6	5	1
埼玉県	80	76	4	57	54	3	23	22	1
千葉県	73	70	3	50	48	2	23	22	1
東京都	312	311	1	193	192	1	119	119	0
神奈川県	132	129	3	92	90	2	40	39	1
新潟県	20	19	1	13	12	1	7	7	0
富山県	8	7	1	6	5	1	2	2	0
石川県	12	10	2	7	6	1	5	4	1
福井県	6	5	1	4	3	1	2	2	0
山梨県	7	6	1	5	4	1	2	2	0
長野県	20	17	3	13	11	2	7	6	1
岐阜県	15	13	2	9	8	1	6	5	1
静岡県	38	35	3	26	24	2	12	11	1
愛知県	89	82	7	62	57	5	27	25	2
三重県	16	14	2	11	10	1	5	4	1
滋賀県	12	11	1	9	8	1	3	3	0
京都府	34	33	1	20	19	1	14	14	0
大阪府	123	122	1	76	75	1	47	47	0
兵庫県	55	53	2	33	32	1	22	21	1
奈良県	10	8	2	6	5	1	4	3	1
和歌山県	7	5	2	4	3	1	3	2	1
鳥取県	5	5	0	3	3	0	2	2	0
島根県	6	5	1	4	3	1	2	2	0
岡山県	19	18	1	12	11	1	7	7	0
広島県	34	32	2	21	20	1	13	12	1
山口県	13	13	0	8	8	0	5	5	0
徳島県	7	5	2	4	3	1	3	2	1
香川県	10	8	2	6	5	1	4	3	1
愛媛県	15	14	1	9	8	1	6	6	0
高知県	9	7	2	5	4	1	4	3	1
福岡県	69	63	6	40	36	4	29	27	2
佐賀県	7	5	2	4	3	1	3	2	1
長崎県	14	12	2	8	7	1	6	5	1
熊本県	18	15	3	10	8	2	8	7	1
大分県	12	12	0	7	7	0	5	5	0
宮崎県	11	9	2	6	5	1	5	4	1
鹿児島県	21	16	5	12	9	3	9	7	2
沖縄県	17	14	3	10	8	2	7	6	1

各都道府県において，郡部は町村を示す。

地方，男女，年齡階級別調查世帯数

地方別配分数	合計	30歳未満	40歳未満	50歳未満	60歳未満	60歳以上
男女計	1,600	500	436	283	381	-
北海道地方	87	28	23	15	21	-
東北地方	91	29	21	16	25	-
関東地方	690	217	207	124	142	-
北陸地方	46	14	11	8	13	-
東海地方	158	49	43	28	38	-
近畿地方	241	72	64	42	63	-
中国地方	77	25	18	13	21	-
四国地方	41	12	9	8	12	-
九州地方	152	50	35	26	41	-
沖縄地方	17	4	5	3	5	-
男	1,016	294	289	197	236	-
北海道地方	50	15	14	10	11	-
東北地方	55	16	13	11	15	-
関東地方	456	134	140	88	94	-
北陸地方	30	8	8	6	8	-
東海地方	108	31	31	21	25	-
近畿地方	148	41	41	28	38	-
中国地方	48	14	12	9	13	-
四国地方	24	6	6	5	7	-
九州地方	87	27	21	17	22	-
沖縄地方	10	2	3	2	3	-
女	584	206	147	86	145	-
北海道地方	37	13	9	5	10	-
東北地方	36	13	8	5	10	-
関東地方	234	83	67	36	48	-
北陸地方	16	6	3	2	5	-
東海地方	50	18	12	7	13	-
近畿地方	93	31	23	14	25	-
中国地方	29	11	6	4	8	-
四国地方	17	6	3	3	5	-
九州地方	65	23	14	9	19	-
沖縄地方	7	2	2	1	2	-

北海道地方：北海道
 東北地方：青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県
 関東地方：茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，山梨県，長野県
 北陸地方：新潟県，富山県，石川県，福井県
 東海地方：岐阜県，静岡県，愛知県，三重県
 近畿地方：滋賀県，京都府，大阪府，兵庫県，奈良県，和歌山県
 中国地方：鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県
 四国地方：徳島県，香川県，愛媛県，高知県
 九州地方：福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県
 沖縄地方：沖縄県



総務省承認
承認期限 平成 年 月 日まで

総務省統計局

1

都道府県市区町村番号	市部・郡部	一連世帯番号	世帯区分	調査票号
●●●●●●	市 部	●●●●●●	動 外 無	●●●●●●

全国単身世帯収支実態調査

世帯票(案)

この調査票の内容は、統計以外の目的、例えば課税などの資料には絶対に使用しませんから、ありのままを記入してください。

記入する欄が□の場合は、右の例のようにぬいつぶしてください！
数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右の例のように記入してください！
記入には黒の鉛筆を使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください！
この調査票は継続がかかりますので、汚したり、折ったり、丸めたりしないでください！
□の欄は記入しないでください！
本票は10月1日現在の状態について記入してください。

電話番号

○の記入例
数字の記入例
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
はねない

あなたに関する事項について

(1) 氏名	(2) 性別 男女	(3) 満年齢(歳)	(4) 就業・非就業の別		(5) 名称	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容				
			就 業 雇用されている人	非 就 業 仕事を探していない							
			正・パ 規従 の業 職員 員	ア ル バ イ ト	そ の の 他	社 会 自 家 内 営 業 者 職 主 業 者 職					

あなたに関する事項について(つづき)

勤め先又は自営業(つづき)

(8) 企業規模 (官公を除く)

4人以下	5人	30人	500人	1000人以上
○	○	○	○	○

(9) 産業符号

(10) 職業符号

在学者の学校の種別

(11) 国公立	(12) 私立	(13) 高等学校	(14) 大学等	専修学校	各種学校・塾など
○	○	○	○	○	○

3か月以上不在の家族について

(15) 家計を主に支える人の場合

氏名

あなたとの続柄

不在理由

○ 単身赴任

○ 出稼ぎ

○ 入院

○ その他

(16) その他の人の場合

○ 入院 → ○人

○ 学業 → ○人

○ その他 → ○人

介護が必要な家族について

(17) 家族(15)(16)に記入されている人(のみ)について、「要介護」と認定されている人はいますか

○ いない

○ いる(「要支援」を含む)

施設に入所している人がいる

居宅サービスを受けている人がいる(短期入所を含む)

あなたと子の同居について

(18) 子の住んでいる場所

○ 一緒に住んでいる(生計は別)

○ 同じ敷地内に住んでいる

○ 近くに住んでいる(徒歩で5分程度)

○ 片道1時間未満のところに住んでいる

○ 片道1時間以上のところに住んでいる

○ 子はいない

現住居等に関する事項について

(現在住んでいる住居及び土地の状況について(19)から(27)欄に記入してください)

(19) 住居の構造

○ 木造

○ 防火木造

○ 鉄骨・鉄筋コンクリート造

○ その他(ブロック造、レンガ造など)

(20) 住居の延べ床面積・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください

千 百 十 ー

●●●.●● ㎡

うち業務用面積

千 百 十 ー

●●●.●● ㎡

(21) 住居の建て方

○ 一戸建

○ 長屋建(リフトを含む)

○ 共同住宅(1・2階建)

○ 共同住宅(3~5階建)

○ 共同住宅(6~10階建)

○ 共同住宅(11階建以上)

○ その他

この調査は、総務省統計局が

に委託して実施するものです。

調査実施機関：
住所：
電話：

裏面(22)へつづく

現住居等に関する事項について(つづき)

2

<p>(22) 住居の所有関係</p> <p><input type="checkbox"/> 持ち家(あなた又はあなたの家族名義(共有名義を含む))</p> <p><input type="checkbox"/> 持ち家(住居又は生計をともにしていない親等の名義)</p> <p><input type="checkbox"/> 民営の賃貸住宅(炊事用流し及びトイレ専用)</p> <p><input type="checkbox"/> 民営の賃貸住宅(炊事用流し又はトイレ共用)</p> <p><input type="checkbox"/> 都道府県・市区町村営賃貸住宅</p> <p><input type="checkbox"/> 都市再生機構・公社等の賃貸住宅</p> <p><input type="checkbox"/> 社宅・公務員住宅(借上げの社宅を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> 借間</p> <p><input type="checkbox"/> 寮・寄宿舎</p>	<p>(23) 水洗式トイレの有無(持ち家のみ)</p> <p>・水洗式であれば、共有の場合でも「有」としてください</p> <p><input type="checkbox"/> 無</p> <p><input type="checkbox"/> 有</p> <p>(24) 地代の有無(持ち家のみ)</p> <p>無 <input type="checkbox"/> あなた又はあなたの家族名義の土地(共有名義を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> 住居又は生計をともにしていない親等の名義の土地</p> <p>有 <input type="checkbox"/> 地代を支払っている</p>	<p>(25) 住居の敷地面積(持ち家のみ)</p> <p>・借地の場合も記入してください</p> <p>・マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は、むね全体の敷地ではなく、住んでいる住宅の敷地相当分(区分所有分)について記入してください</p> <p>千 百 十 一 . m²</p> <p>・坪をm²に換算するときは3.3倍してください</p> <p>(26) 住居の建築時期(持ち家のみ)</p> <p><input type="checkbox"/> 昭和35年以前</p> <p><input type="checkbox"/> 昭和 年</p> <p><input type="checkbox"/> 平成 年</p> <p>(27) 入居時期(持ち家以外のみ)</p> <p><input type="checkbox"/> 昭和63年以前</p> <p><input type="checkbox"/> 平成 年</p>	<p>(28) 単身世帯の形態</p> <p><input type="checkbox"/> 単身赴任</p> <p><input type="checkbox"/> 出稼ぎ</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (29)へつづく</p> <p>記入は終わりです</p>
---	---	--	---

・昭和64年・平成元年は、平成1年と記入してください

現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について

〔 現住居以外の住宅又は土地について 〕

(29) から(30)欄に記入してください

・家族以外の人と共有名義で所有している場合は、家族の所有分を記入してください

・共同住宅及び長屋の場合は、家族の所有分を記入してください

なお、所有する住宅の延べ床面積及び敷地面積が不明の場合は、その共同住宅の総住宅面積及び総敷地面積を総住宅数であん分してください

<p>(29) 現住居以外の住宅をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除く)</p> <p><input type="checkbox"/> 所有している (別荘用は「その他」としてください)</p> <p><input type="checkbox"/> 所有していない (30)へつづく</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>建築時期</th> <th>住宅の延べ床面積</th> <th>住宅の構造</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 親族居住用</td> <td><input type="checkbox"/> 昭和35年以前</td> <td>千 百 十 一 . m²</td> <td><input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 賃貸用</td> <td><input type="checkbox"/> 昭和 年</td> <td>千 百 十 一 . m²</td> <td><input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> その他</td> <td><input type="checkbox"/> 平成 年</td> <td>千 百 十 一 . m²</td> <td><input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他</td> </tr> </tbody> </table>	用途	建築時期	住宅の延べ床面積	住宅の構造	<input type="checkbox"/> 親族居住用	<input type="checkbox"/> 昭和35年以前	千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 賃貸用	<input type="checkbox"/> 昭和 年	千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 平成 年	千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他	<p>(30) 現居住地以外の土地(住宅用)をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除く)</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅用として土地を所有している</p> <p>〔 住宅が建っている土地(別荘用) 登記簿上「宅地」となっている土地 住宅を建てる目的で所有している山林・原野・農地等は「その他」としてください 〕</p> <p><input type="checkbox"/> 所有していない 記入は終わりです</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所在地</th> <th>都道府県</th> <th>市郡</th> <th>区町村</th> <th>敷地面積</th> <th>総務省統計局使用欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(親族居住用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>千 百 十 一 . m²</td> <td><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(賃貸用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>千 百 十 一 . m²</td> <td><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>千 百 十 一 . m²</td> <td><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>	所在地	都道府県	市郡	区町村	敷地面積	総務省統計局使用欄	<input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(親族居住用)				千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(賃貸用)				千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他				千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
用途	建築時期	住宅の延べ床面積	住宅の構造																																						
<input type="checkbox"/> 親族居住用	<input type="checkbox"/> 昭和35年以前	千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他																																						
<input type="checkbox"/> 賃貸用	<input type="checkbox"/> 昭和 年	千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他																																						
<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 平成 年	千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他																																						
所在地	都道府県	市郡	区町村	敷地面積	総務省統計局使用欄																																				
<input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(親族居住用)				千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>																																				
<input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(賃貸用)				千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>																																				
<input type="checkbox"/> その他				千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>																																				

・昭和64年・平成元年は、坪をm²に換算するときは3.3倍してください

(30)へつづく

平成1年と記入してください

・坪をm²に換算するときは3.3倍してください

・該当する住宅又は土地を4か所以上所有している場合は、必要とする枚数の調査票をもらって記入してください

この調査票は機械にかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

全国単身世帯収支実態調査

年収・貯蓄等調査票(案)

平成21年11月末日現在

この調査票の内容は、統計以外の目的、例えば課税などの資料には絶対使用しませんから、ありのままを記入してください。

この調査は、総務省統計局が

に委託して実施するものです。

調査実施機関：

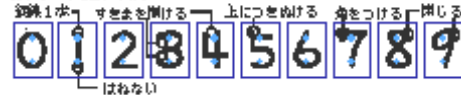
住所：

電話：

(記入のしかた)

- ・該当する□の枠内には数字を1文字ずつ記入してください。
- ・記入には黒の鉛筆を使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。

数字の記入例



この調査票は機械にかかけますので、汚したり、折ったり、丸めたりしないでください。

1 年間収入について

あなたの過去1年間(平成20年12月から21年11月)の年間収入(税込み)はだいたいどれくらいになりますか。退職金、土地・家屋、株式などの財産売却によって得た収入及び相続した預貯金など一時的な収入は除いてください。

	(億) 千 百 十 一	
(1) 勤め先からの年間収入	----- ● ● ● ● ● 万円	1
(2) 農林漁業収入	----- ● ● ● ● ● 万円	2
(3) 農林漁業以外の事業収入	----- ● ● ● ● ● 万円	3
(4) 内職などの年間収入	----- ● ● ● ● ● 万円	4
(5) 家賃・地代の年間収入	----- ● ● ● ● ● 万円	
(6) 公的年金・恩給	----- ● ● ● ● ● 万円	
(7) 企業年金・個人年金受取金	----- ● ● ● ● ● 万円	
(8) 利子・配当金	----- ● ● ● ● ● 万円	
(9) 親族などからの仕送り金	----- ● ● ● ● ● 万円	
(10) その他の年間収入	----- ● ● ● ● ● 万円	
(11) 現物消費の年間見積り額	----- ● ● ● ● ● 万円	5

< 裏面へ続く >

(記入上の注意点)

- 1 毎月支給される本給、扶養手当、役付手当のほか、超過勤務手当、出来高歩合金、賞与・その他の臨時収入などを含めた勤め先からの収入総額を記入してください。事業経営のかたわら勤めている人の場合、その勤め先からの収入もここに記入してください。
- 2 米、野菜、果物、魚などの農林水産物の売上高から、農機具、肥料、飼料、漁網などの材料費、支払労賃、事業税、固定資産税などの経営上の諸経費を差し引いた純益を記入してください。
- 3 売上高から、仕入高、原材料費、人件費、消耗品費、事業税、固定資産税などの経営上の諸経費を差し引いた純益を記入してください。
- 4 勤め先、事業からの収入以外の収入で、原稿執筆、個人教授、手内職などにより働いて得た収入は、いずれも材料費などの経費を差し引いた純益を記入してください。
- 5 米、野菜、魚、卵などの自家産物や自分の店の商品を、過去1年間に家計で消費した分の見積り額を記入してください。

2 貯蓄現在高について

あなたは、平成21年11月末日現在で貯蓄がいくらありますか。

次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。

ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めます。

勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。

		(億)	千	百	十	一	万円	
(1)	ゆうちょ銀行 郵便貯金・簡易生命 保険管理機構(旧日 本郵政公社)	定期預金・定期積金 定額・定期・積立貯金	●	●	●	●	●	万円
		普通預金 その他の預貯金	●	●	●	●	●	万円
(2)	銀行 信用金庫・信用組合 農業協同組合 労働金庫 その他の金融機関	定期預金・定期積金	●	●	●	●	●	万円
		普通・当座預金 その他の預貯金	●	●	●	●	●	万円
(3)	生命保険 損害保険 簡易保険(保険商品・年金商品) (加入してからの払込総額) 掛け捨ての保険は含めません	●	●	●	●	●	万円	
(4)	貸付信託 金銭信託(額面)	●	●	●	●	●	万円	
(5)	株式・株式投資信託(時価)	●	●	●	●	●	万円	
(6)	債券(額面) 公社債投資信託(時価)	●	●	●	●	●	万円	
(7)	その他(社内預金など) (名称を具体的に記入してください)	●	●	●	●	●	万円	
(8)	合計	●	●	●	●	●	万円	
(9)	上記(8)のうち年金制度が組み込まれている貯蓄	●	●	●	●	●	万円	
(10)	上記(8)のうち外貨預金・外債	●	●	●	●	●	万円	

3 借入金残高について

あなたは、平成21年11月末日現在で借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか。

借入金の種類ごとに残高を記入してください。

ここでいう借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。

		(億)	千	百	十	一	万円
(1)	月賦・年賦の未払残高 乗用車、電化製品などの耐久消費財や衣類などを 月賦・年賦(分割払い)で購入した場合の未払残高	●	●	●	●	●	万円
(2)	住宅の購入・建築・増改築 土地の購入のための借入金残高	●	●	●	●	●	万円
(3)	(1)及び(2)以外の借入金残高	●	●	●	●	●	万円

記入が済みましたら、もう一度内容を確認して、別にお配りした封筒に入れ、密封して、調査員にお渡しください。ご協力ありがとうございました。

全国単身世帯収支実態調査

この調査は、総務省統計局が

に委託して実施するものです。

耐久財等調査票(案)
平成21年10月末日現在

この調査票の内容は、統計以外の目的、例えば課税などの資料には絶対使用しませんから、ありのままを記入してください。

調査実施機関：
住所：
電話：

(記入のしかた)

数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右の例のように記入してください。記入には黒の鉛筆を使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。

数字の記入例



事業用のものは除いてください。また、家計用と事業用で共有している場合で、主として事業用に使用しているものは除いてください。中古で購入した場合やよそからもらった場合は、購入又はもらったときを取得時期とします。

家具・電気製品等

品目ごとに所有総数及び取得時期別所有数を記入してください。

品名	所有総数	取得時期別所有数			品名	所有総数	取得時期別所有数			品名	所有総数	取得時期別所有数		
		過去1年以内	過去1年～5年以内	過去5年を超える時期			過去1年以内	過去1年～5年以内	過去5年を超える時期			過去1年以内	過去1年～5年以内	過去5年を超える時期
1) 和だんす(作り付けを除く)					(8) 冷蔵庫(300ℓ未満)					(15) ビデオカメラ(デジタルを含む)				
2) 洋服だんす(作り付けを除く)					(9) 冷蔵庫(300ℓ以上)					(16) カメラ(デジタルカメラを含む)				
3) 茶だんす・食器戸棚					(10) 洗濯機(乾燥機一体型 ドラム式等)					(17) 薄型テレビ(プラズマ 液晶 有機ELを含む)				
4) システムキッチン					(11) 洗濯機(その他)					(18) カラーテレビ(ブラウン管)				
5) 給湯器(ガス瞬間湯沸器を除く)					(12) IHクッキングヒーター					(19) ビデオレコーダー(DVD プルレーイを含む)				
6) 洗髪洗面化粧台					(13) ルームエアコン					(20) パソコン				
7) 温水洗浄便座					(14) ピアノ					(17)~(20)のうち 地上デジタルテレビ放送対応のもの				

地上デジタルテレビ放送対応の外付けのデジタルチューナーやケーブルテレビ用機器と接続しているものも含まれます。

品目ごとに所有総数を記入してください。

品名	所有総数	品名	所有総数	品名	所有総数
21) 整理だんす(作り付けを除く)		(28) じゅうたん(購入価格が5万円以上)		(35) 電動ミシン	
22) 鏡台(ドレッサー)		(29) 電気マッサージチェア		(36) 太陽熱温水器	
23) ユニット家具(購入価格が20万円以上)		(30) 電気掃除機		(37) 書斎・学習用机(ライティングデスクを含む)	
24) 応接セット(3点セット以上)		(31) 自動炊飯器(遠赤釜 IH型)		(38) ステレオセット又はCD・MDラジオカセット	
25) サイドボード・リビングボード		(32) 電子レンジ(電子オープンレンジを含む)		(39) ファクシミリ(コピー付を含む)	
26) 食堂セット(食卓と椅子のセット)		(33) 食器洗い機		(40) ゴルフ用具一式(ハーフセットを含む)	
27) ベッド・ソファベッド(作り付けを除く)		(34) 空気清浄機		(41) 携帯電話(PHSを含む)	

(裏面へ続く)

(記入のしかた)

記入する欄が○の場合は、右の例のようにぬりつぶしてください。
数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ記入してください。

○の記入例



自動車、自動二輪車及び原動機付自転車

所有している自動車、自動二輪車及び原動機付自転車について、国産・輸入の別、取得時期、初度登録年、動力・排気量を記入してください。

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

国産・輸入の別	取得時期	初度登録年(年式)	動力・排気量								
			ガソリン車・ディーゼル車								
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○	○	ハイブリッド車・電気自動車
○ 輸入車	○ 平成 □.□ 年	○ 平成 □.□ 年	660cc以下	661~1000cc	1001~1500cc	1501~2000cc	2001~3000cc	3001cc以上	○		
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○	○	ハイブリッド車・電気自動車
○ 輸入車	○ 平成 □.□ 年	○ 平成 □.□ 年	660cc以下	661~1000cc	1001~1500cc	1501~2000cc	2001~3000cc	3001cc以上	○		
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○	○	ハイブリッド車・電気自動車
○ 輸入車	○ 平成 □.□ 年	○ 平成 □.□ 年	660cc以下	661~1000cc	1001~1500cc	1501~2000cc	2001~3000cc	3001cc以上	○		
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○	○	ハイブリッド車・電気自動車
○ 輸入車	○ 平成 □.□ 年	○ 平成 □.□ 年	660cc以下	661~1000cc	1001~1500cc	1501~2000cc	2001~3000cc	3001cc以上	○		
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○	○	ハイブリッド車・電気自動車
○ 輸入車	○ 平成 □.□ 年	○ 平成 □.□ 年	50cc以下	51~125cc	126~250cc	251~500cc	501~650cc	651~751cc	751cc以上		
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○	○	ハイブリッド車・電気自動車
○ 輸入車	○ 平成 □.□ 年	○ 平成 □.□ 年	50cc以下	51~125cc	126~250cc	251~500cc	501~650cc	651~751cc	751cc以上		
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○	○	ハイブリッド車・電気自動車
○ 輸入車	○ 平成 □.□ 年	○ 平成 □.□ 年	50cc以下	51~125cc	126~250cc	251~500cc	501~650cc	651~751cc	751cc以上		

昭和64年・平成元年は、平成1年と記入してください。

その他の耐久消費財等

で記入した品目以外に所有している耐久消費財(購入価格が10万円以上のもの)がある場合は、品名、所有総数、取得時期別所有数及び購入価格を記入してください。

衣類や宝石・貴金属、書画、骨とう品は記入しないでください。

品名	所有総数	取得時期別所有数				購入価格 (同一品目を複数所有している場合は、総購入価格を記入してください。)	総務省統計局 記入欄
		過去1年以内	過去1年~5年以内	過去5年~超える時期	超える時期		
	○	○	○	○	○	千 百 十 一 万 円	○
	○	○	○	○	○	万 円	○
	○	○	○	○	○	万 円	○
	○	○	○	○	○	万 円	○

で、記入欄の数を超過して耐久消費財等を所有している場合は、必要とする枚数の調査票をもらって記入してください。

ゴルフ会員権等

ゴルフ会員権(時価)、ゴルフ会員権以外のスポーツ・レジャークラブ会員権(購入価格)及びリゾートクラブ会員権(購入価格)が5万円以上のものを所有している場合は、所有数及び金額を記入してください。


品名	所有数	金額 (複数所有している場合は、総額を記入してください。)
		(億) 千 百 十 一 万 円
ゴルフ会員権	○	(時 価) ○ 万 円
ゴルフ会員権以外のスポーツ・レジャークラブ会員権	○	(購入価格) ○ 万 円
リゾートクラブ会員権	○	(購入価格) ○ 万 円



総務省承認
承認期限 平成 年 月 日まで

この調査は、総務省統計局が に委託
して実施するものです。

調査実施機関：
住 所：
電話番号：

 この調査票は、統計以外の目的には絶対に使用しませんので、ありのまま
を記入してください。

全 国 単 身 世 帯 収 支 実 態 調 査

家 計 簿 A



1 0 月 分

都道府県市区町村番号	一連世帯番号	世帯区分		
		1 勤 労	2 勤 労 以 外	3 無 職

総 務 省 統 計 局

口座自動振替による支払

「1」～「29」以外のものについては、「支払内訳」の種類、品目別に今月の支払額を記入してください。
 クレジットカード、掛買い、月賦による購入分の支払をしたときには、「カード払い 掛買い 月賦」欄に「 」を記入してください。
 「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

支払内訳 (種類 品名等)		カード払い 掛 買 い 月 賦	今月の支払額 (円)	総 務 省 統 計 入 記 入 欄
1	電 気 料 金 (月分)			430
2	都 市 ガ ス 料 金 (月分)			431
3	プ ロ バ ン ガ ス 料 金 (月分)			432
4	水 道 料 金 (月～ 月分)			440
5	NH K 放 送 受 信 料 (月～ 月分)			88A
6	ケ ー ブ ル テ レ ビ 受 信 料	インターネット 接続料を含む (月分)		X88
7		インターネット接続 料を含まない (月分)		88B
8	その他の受信料 () (月分)			880
9	インターネット接続料 (月分)			88Y
10	固 定 電 話 料 金 (月分)			762
11	移 動 電 話 料 金 (月分)			(763)
12	うち 他社代行請求分 (有料サイト利用料等)		()	
13	うち 機器代金分割支払分 (電話機器代金等)		()	084
14	新 聞 代	一般的な中央・地方新聞 (英字 スポーツ紙を含む) (月分)		850
15		業界紙など (月分)		859
16	住 宅 ロ ー ン の 返 済 (月分)			088
17	家 賃 (月分)			400
18	共 益 費 又 は 管 理 費 (月分)			973
19	月 極 駐 車 場 料 金 (月分)			75X
20	学 校 給 食 費 () (月分)			39X
21	学 校 授 業 料 () (月分)			
22	P T A 会 費 () (月分)			
23	学 校 教 材 費 () (月分)			
24	国 民 年 金 掛 金 (月分)			073
25	国 民 健 康 保 険 料 (月分)			074

口座自動振替による支払(つづき)

支払内訳 (種類 品名等)		カード払い 掛 買 い 月 賦	今月の支払額 (円)	総務省 統計局 記入欄
26	個人住民税 (月~ 月分)			075
27	固定資産税・都市計画税			071
28	保険料(積立・掛け捨て) (, 月分)			
29	保険料(積立・掛け捨て) (, 月分)			
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				
51				
52				
合 計				040

現物(現物支給, もらい物, 自家産, 自分の店の商品)

現物とは、勤め先から支給された定期券, よそからのもらい物, 自家産の野菜や自分の店の商品などを家計用として使った場合をいいます。

贈答, 見舞い, 接待などの用途は, 品名の後にそのことを明記してください。

「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

日付	品名及び用途 右の該当する番号を で → 囲んでください	現 物				金 額 (市 価 見 積 額) (円)	総 務 省 統 計 入 欄 記 入
		1 現 物 支 給	2 も ら い 物	3 自 家 産	4 自 分 の 店 の 商 品		
日 1		1	2	3	4		
日 2		1	2	3	4		
日 3		1	2	3	4		
日 4		1	2	3	4		
日 5		1	2	3	4		
日 6		1	2	3	4		
日 7		1	2	3	4		
日 8		1	2	3	4		
日 9		1	2	3	4		
日 10		1	2	3	4		
日 11		1	2	3	4		
日 12		1	2	3	4		
日 13		1	2	3	4		
日 14		1	2	3	4		
日 15		1	2	3	4		
日 16		1	2	3	4		
日 17		1	2	3	4		
日 18		1	2	3	4		
日 19		1	2	3	4		
日 20		1	2	3	4		
日 21		1	2	3	4		
日 22		1	2	3	4		
日 23		1	2	3	4		
日 24		1	2	3	4		
日 25		1	2	3	4		

現物(現物支給, もらい物, 自家産, 自分の店の商品)(つづき)

日付	品名及び用途 右の該当する番号を で → 囲んでください	現物				金額 (市価見積額) (円)	省 局 欄 務 計 入 総 統 記
		1 現 物 支 給	2 も ら い 物	3 自 家 産	4 自 分 の 店 の 商 品		
日 26		1	2	3	4		
日 27		1	2	3	4		
日 28		1	2	3	4		
日 29		1	2	3	4		
日 30		1	2	3	4		
日 31		1	2	3	4		
日 32		1	2	3	4		
日 33		1	2	3	4		
日 34		1	2	3	4		
日 35		1	2	3	4		
日 36		1	2	3	4		
日 37		1	2	3	4		
日 38		1	2	3	4		
日 39		1	2	3	4		
日 40		1	2	3	4		
日 41		1	2	3	4		
日 42		1	2	3	4		
日 43		1	2	3	4		
日 44		1	2	3	4		
日 45		1	2	3	4		
日 46		1	2	3	4		
日 47		1	2	3	4		
日 48		1	2	3	4		
日 49		1	2	3	4		
日 50		1	2	3	4		
日 51		1	2	3	4		

10月用

現金収入又は現金支出

日

現金収入

収入は、税金などが差し引かれる前の総額を、収入の種類・内訳がわかるように記入してください。

現金支出

収入から差し引かれた控除(税金、社会保険料、財形貯蓄など)の明細がわかるように記入してください。

「しょう油」、「子供くつ下」、「かぜ薬」などのように個々の品名を具体的に記入してください。

贈答、見舞い、接待など交際用の支出は、品名の後にその用途を明記してください。

プリペイド(前払い)方式の電子マネーに現金によるチャージを行ったときは現金支出とみなし、品名及び用途欄に

「電子マネーにチャージ」と記入し、現金支出欄に金額を記入してください。

「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

前月からの繰越金

円

050

収入の種類又は 支出の品名及び用途	現金収入	現金支出	総 統 記 入 省 局 欄
	(預貯金引き出し) (借入金を含む)	(収入からの控除 預貯金預 け入れ 借入金返済を含む)	
	(円)	(円)	
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
本日の合計			

本日の現金残高

円

10月用

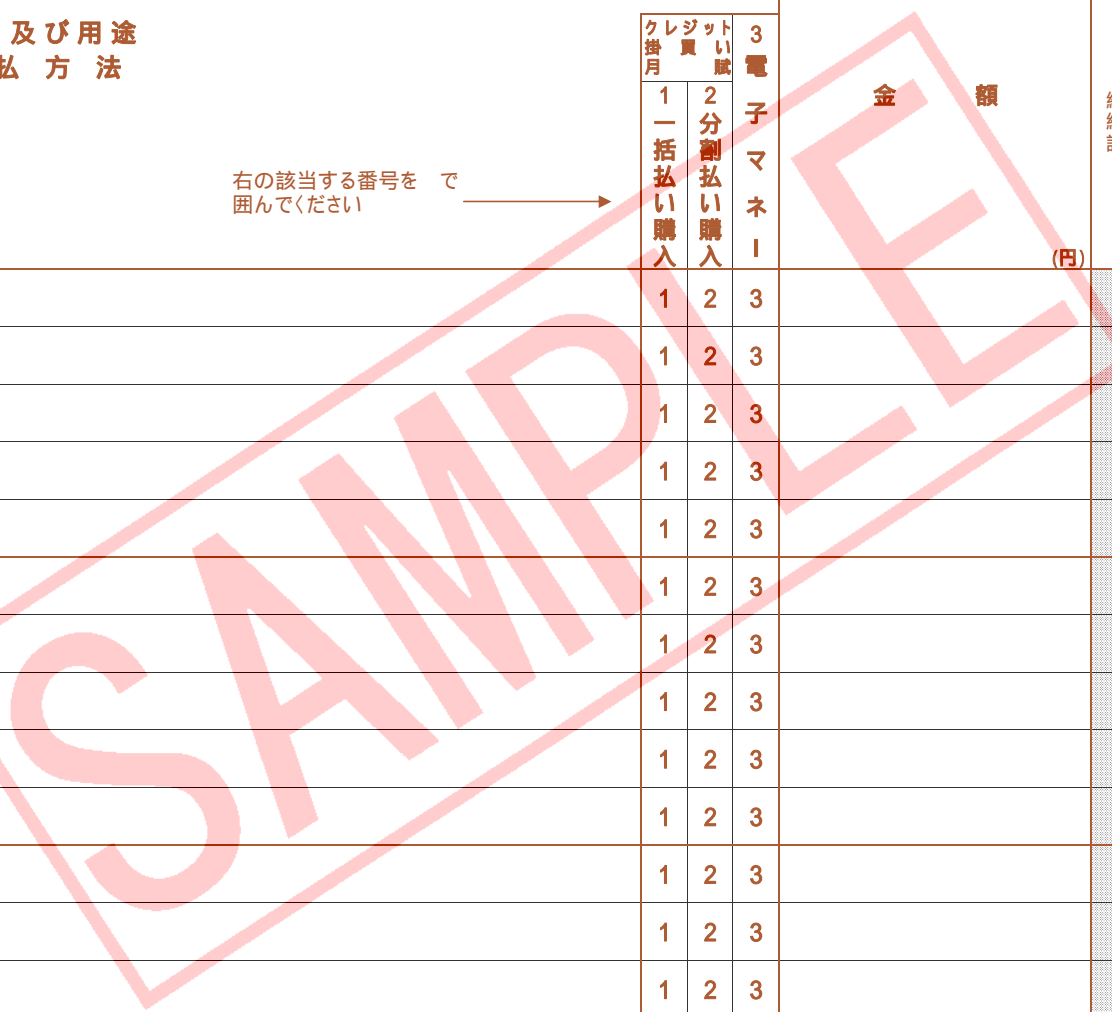
クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入

日

掛買いで購入した場合は、「1」(一括払い購入)を、月賦で購入した場合は、「2」(分割払い購入)を「 」で囲んでください。
 掛買い、月賦で購入したときの金額は、購入金額の総額を記入してください。
 掛買いや月賦の支払、頭金や手付金の支払は、ここには記入しないでください。(口座自動振替による支払の場合は、「口座自動振替による支払」に、現金の場合は、「現金収入又は現金支出」に記入してください。)
 プリペイド(前払い)方式の電子マネーにクレジットによるチャージを行った場合や、オートチャージが行われた場合は、「1」(一括払い購入)を「 」で囲み、品名及び用途欄に「電子マネーにチャージ」又は「電子マネーにオートチャージ」と記入し、金額欄に金額を記入してください。
 プリペイド(前払い)方式の電子マネーで商品・サービスを購入したときは、「3」(電子マネー)を「 」で囲み、品名、金額を記入してください。
 ポストペイ(後払い)方式の電子マネーで商品・サービスを購入したときは、「1」(一括払い購入)を「 」で囲み、品名、金額を記入してください。
 「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

品名及び用途 支払方法	クレジット 掛月 買 賦			3 電 子 マ ネ ー	金 額	総 務 省 統 計 入 欄
	1 一 括 払 い 購 入	2 分 割 払 い 購 入	3			
1	1	2	3			
2	1	2	3			
3	1	2	3			
4	1	2	3			
5	1	2	3			
6	1	2	3			
7	1	2	3			
8	1	2	3			
9	1	2	3			
10	1	2	3			
11	1	2	3			
12	1	2	3			
13	1	2	3			
14	1	2	3			
15	1	2	3			
16	1	2	3			
17	1	2	3			
18	1	2	3			
19	1	2	3			
20	1	2	3			
21	1	2	3			

右の該当する番号を で 囲んでください




SAMPLE



総務省承認
承認期限 平成 年 月 日まで

この調査は、総務省統計局が に委託
して実施するものです。

調査実施機関：
住 所：
電話番号：

 この調査票は、統計以外の目的には絶対に使用しませんので、ありのまま
を記入してください。

全 国 単 身 世 帯 収 支 実 態 調 査

家 計 簿 B



1 1 月 分

都道府県市区町村番号	一連世帯番号	世帯区分		
		1 勤 労	2 勤 労 以 外	3 無 職

総 務 省 統 計 局

現金収入又は現金支出

日

現金収入

収入は、税金などが差し引かれる前の総額を、収入の種類・内訳がわかるように記入してください。

現金支出

収入から差し引かれた控除(税金、社会保険料、財形貯蓄など)の明細がわかるように記入してください。
 「しょう油」、「子供くつ下」、「かぜ薬」などのように個々の品名を具体的に記入してください。
 贈答、見舞い、接待など交際用の支出は、品名の後にその用途を明記してください。
 プリペイド(前払い)方式の電子マネーに現金によるチャージを行ったときは現金支出とみなし、品名及び用途欄に「電子マネーにチャージ」と記入し、現金支出欄に金額を記入してください。

購入地域

東京23区に現住居がある世帯は、現住居がある区で購入した場合は「1」(同じ市町村)を、都内の他の市区町村で購入した場合は「2」(他の市町村(県内))を で囲んでください。

「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

前月からの繰越金 円 050

収入の種類又は支出の品名及び用途	現金収入 (預貯金引き出し 借入金を含む) (円)	現金支出 (収入からの控除 預貯金預け入れ 借入金返済を含む) (円)	購入地域			購入先									総務 統計 省局 欄
			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
			同じ市町村	他の市町村(県内)	他の市町村(県外)	一般小売店	スーパー	コンビニエンスストア	百貨店	生協・購買	ストア・量販専門店	通信販売	インターネット	その他	
1			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
2			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
3			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
5			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
6			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
7			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
8			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
9			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
10			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
11			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
12			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
13			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
14			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
15			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
16			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
17			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
本日の合計															

本日の現金残高

円

クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入

支払方法

掛買いで購入した場合は、「1」(一括払い購入)を、月賦で購入した場合は、「2」(分割払い購入)を「 」で囲んでください。
 掛買い、月賦で購入したときの金額は、購入金額の総額を記入してください。
 掛買いや月賦の支払、頭金や手付金の支払は、ここには記入しないでください。(口座自動振替による支払の場合は、「口座自動振替による支払」に、現金の場合は、「現金収入又は現金支出」に記入してください。)
 プリペイド(前払い)方式の電子マネーにクレジットによるチャージを行った場合や、オートチャージが行われた場合は、「1」(一括払い購入)を「 」で囲み、品名及び用途欄に「電子マネーにチャージ」又は「電子マネーにオートチャージ」と記入し、金額欄に金額を記入してください。
 プリペイド(前払い)方式の電子マネーで商品・サービスを購入したときは、「3」(電子マネー)を「 」で囲み、品名、金額を記入してください。
 ポストペイ(後払い)方式の電子マネーで商品・サービスを購入したときは、「1」(一括払い購入)を「 」で囲み、品名、金額を記入してください。

購入地域

東京23区に現住居がある世帯は、現住居がある区で購入した場合は「1」(同じ市町村)を、都内の他の市区町村で購入した場合は「2」(他の市町村(県内))を で囲んでください。

「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

品名及び用途 支払方法	金額			購入地域									購入先									総計 務計入 省局欄					
	クレジット 掛月	月賦 掛月	3 電子 マネー	1 同 じ 市 町 村	2 他 の 市 町 村 (<small>県内</small>)	3 他 の 市 町 村 (<small>県外</small>)	1 一 般 小 売 店	2 ス ー パ ー マ グ ア ン ト	3 コ ン ビ ニ エ ン ス ト ア	4 百 貨 店	5 生 協 ・ 購 買	6 デ ィ ス カ ウ ン ト ・ 量 販 専 門 店	7 通 信 販 売	8 イ ン タ ー ネ ッ ト	9 そ の 他	1	2	3	4	5	6		7	8	9		
	1 一 括 払 い 購 入	2 分 割 払 い 購 入	3 電 子 マ ネ ー	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)		(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
1	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
2	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
4	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
5	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
6	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
7	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
8	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
9	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
10	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
11	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
12	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
13	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
14	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
15	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
16	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
17	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
18	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9												